



平成30年3月26日

各 位

上場会社名 ダイコク電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 根本 弘
 (コード番号 6430)
 問合せ先責任者 取締役管理統括部長 栢森 啓
 (TEL 052-581-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	1,300	1,300	800	54.12
今回修正予想(B)	34,000	1,050	1,200	650	43.97
増減額(B-A)	△5,000	△250	△100	△150	
増減率(%)	△12.8	△19.2	△7.7	△18.8	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	40,714	1,048	1,374	502	34.01

修正の理由

当連結会計年度におきましては、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則」が施行されることに伴うホール業績への影響の不透明感から、パチンコホールの新規出店が減少したことなどにより、情報システム事業において製品販売が計画を下回ったことで、同事業のセグメント売上高は24,800百万円(前回予想比13.0%減)の見込みとなりました。

制御システム事業においては、同規則改正の影響による遊技機メーカーの販売計画の大幅な見直しが実施されたことにより、複数機種種の販売が来期以降に延期となったことで、同事業のセグメント売上高は9,200百万円(前回予想比12.4%減)の見込みとなりました。

利益面におきましては、経費削減に努めた結果、販売費及び一般管理費は減少しましたが、売上高の減少による利益の減少を補うには至らず、前回予想を下回る見込みとなりました。

以上の要因により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において、予想数値を下回る見込みとなりました。

(業績予想に関する注意事項)

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上